熱　意

小美玉市立小川南中学校　学校だより
NO. ２２　令和２年１０月１２日　発行

教育目標　　これからの時代を切り拓く　たくましい生徒の育成
キーワード　熱意と誠意　　～　本気で　明るく　粘り強く　～

立ち会い演説会・投票が終わりました！

１０月５日（月）の６校時，立ち会い演説会及び投票が終了しました。

演説の様子

立ち会い演説会では，どの立候補者もどのような生徒会にしたいのかを力強く演説しました。質疑応答の時間には，たくさんの生徒が挙手をして質問する姿がありました。疑問に思ったことなどを直接立候補者に質問する積極的な生徒が多くいることに安心しました。また，立候補者の堂々と答える姿にも，感動を覚えました。

返答の様子

その後，一人一人が投票を済ませました。結果については，後日公表される予定です。誰が当選しても，南中生徒会の伝統を引き継ぎ，素晴らしい生徒会を創ってくれると信じています。

投票の様子

中央地区（ソフトテニス）

中央地区大会の団体戦に出場しました。相手は水戸市代表の笠原中です。粘り強くコースを狙って打ち続けポイントを奪う場面がありましたが，１－２とあと一歩のところで惜敗しました。次の試合につながる試合になったようです。

合唱，花盛り

１０月に入って合唱の練習が盛り上がりを見せています。朝や昼休み・放課後など，校舎が歌声に包まれるような感じになっています。

６日（火）の朝には，職員室前にきれいな歌声が聞こえてきました。カメラをもって上がっていくと，何と４階の１年生の歌声でした。廊下で外に向かって歌う声が１階まで響いていたのです。

次は体育館に行こうと３階を歩いていると，またきれいな歌声が…。声をたどると４階の１年男子の声でした。

１年生にとっては，初めての合唱コンクール。気合い十分です。

さあ上級生は今後どのように巻き返しを図っていくのか。注目です。

丁寧な清掃

「校長先生，見てください」。清掃の時間に，生徒の様子を見ていたらそんな声が聞こえました。声の主は，３年の村澤依純さん。流しの側面を丁寧に磨き，鏡のようにピカピカにしていました。丁寧な清掃に脱帽です。

中央地区（女子バスケット）

緑岡中と対戦しました。素晴らしいオールコートのチームディフェンスをしたり，速攻やアウトサイドからのスリーポイントシュートを決めたりすることができました。第４ピリオドに４点差まで追い詰めましたが，42-57で惜敗しました。次の大会での活躍が楽しみです。